国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和　８年１１月１２日
秋田河川国道事務所
湯沢河川国道事務所
能代河川国道事務所

冬タイヤ　８割以上が装着済

～いつ降雪があってもおかしくありません。冬タイヤの早期装着をお願いします～

地点毎の装着率【11 月 9 日実施 冬タイヤ装着率調査結果】

３地点の平均　　８４．０％（前年５８．０％、前回３３．２％）

国道 46 号 仙岩峠付近（野中交差点（仙北市田沢湖生保内））　９２．９％（前年 41.9%、前回 48.2%）
国道 13 号 雄勝峠付近（新万石橋交差点（湯沢市横堀））　７６．０％（前年 72.0%、前回 15.0%）
国道 7 号 矢立峠付近（白沢交差点（大館市白沢））　８２．０％（前年 61.0%、前回 35.0%）

※各調査地点毎に四捨五入しているため、３地点の平均値と合わない場合があります。
※過去の装着率については、別添をご覧下さい。

【調査趣旨】

秋田県内では、平成 16 年度から 11 月を「冬タイヤ装着月間」として、初冬期における冬タイヤの早期装着を促進する運動を継続して実施しています。

本調査は、11 月の毎週月曜日（休日の場合は翌日）に上記 3 地点の交差点部で実施しています。各地点において、信号待ちで停車している車両について、概ね 100 台を目視により確認し、冬タイヤ等（全車輪に滑り止め性能を有するタイヤを装着している車両又はチェーン等の滑り止め措置を講じている車両）の装着台数を調査しています。

上記装着率は抽出データです。
県内では朝晩の冷え込みが強まり、峠部を中心に降雪のおそれが高まる時期となっています。
３地点平均の装着率は 84.0%となりましたが、未装着車両も見受けられます。気象情報や道路情報を確認し、降雪や路面凍結に備えて冬タイヤへの早めの交換をお願いします。

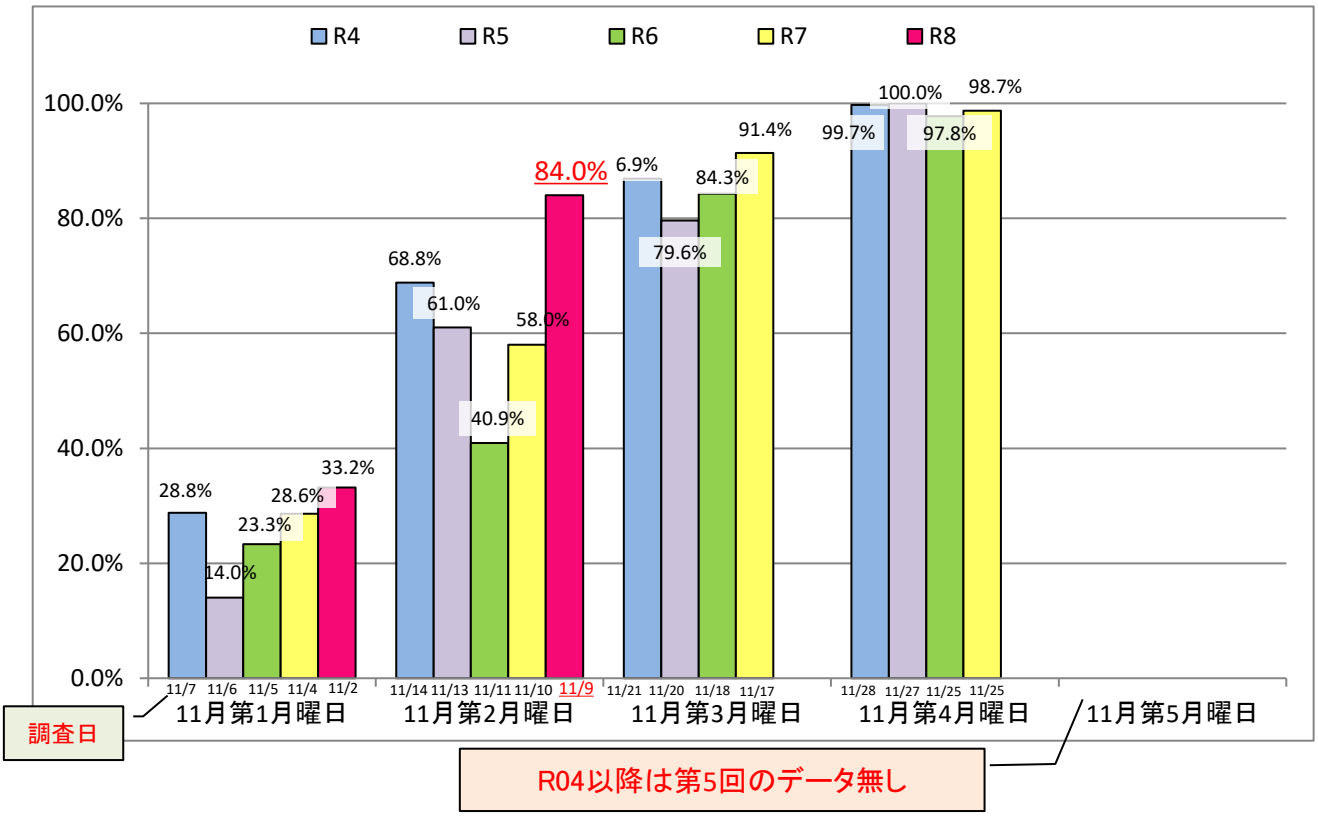
＜発表記者会＞
秋田県政記者会、東北建設専門紙記者会、横手記者会、
大仙市地方紙、能代記者クラブ、北秋田市記者クラブ
大館市記者クラブ

＜問い合わせ先＞

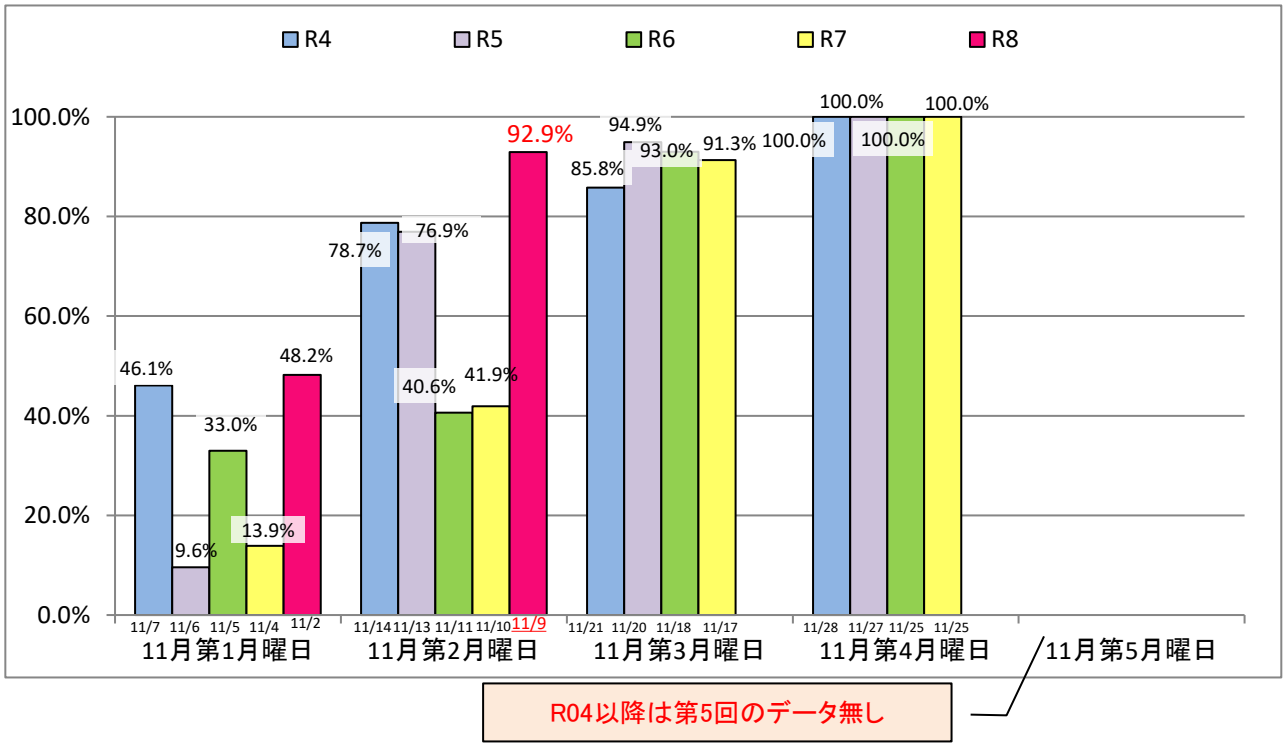
国土交通省　東北地方整備局
秋田河川国道事務所　副所長（道路）　岩澤（いわさわ）　功英（こうえい）
代表電話０１８－８２３－４１６７（内線２０５）
湯沢河川国道事務所　副所長（道路）　渡辺（わたなべ）　央（なかば）
代表電話０１８３－７３－３１７４（内線２０５）
能代河川国道事務所　副所長（道路）　佐々木（ささき）　和嗣（かずし）
代表電話０１８５－７０－１００１（内線２０５）

○冬タイヤ装着率【令和4年度～令和8年度の比較】

【3地点平均】

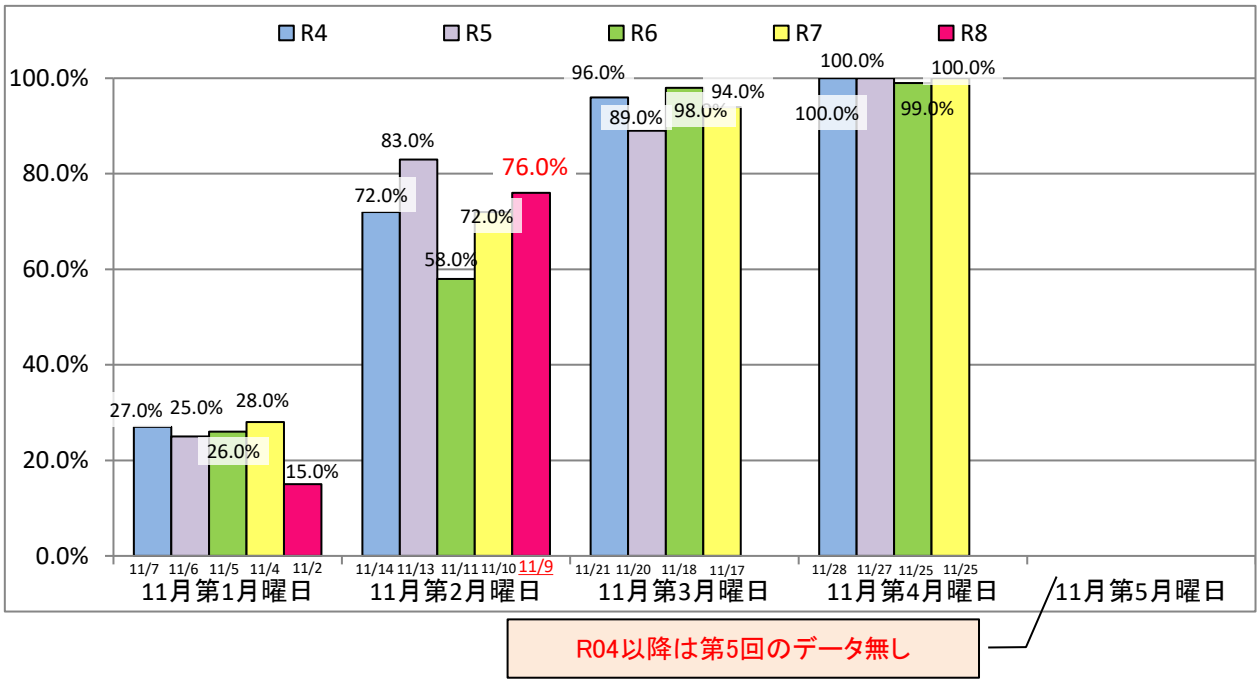


【R46　仙岩峠】

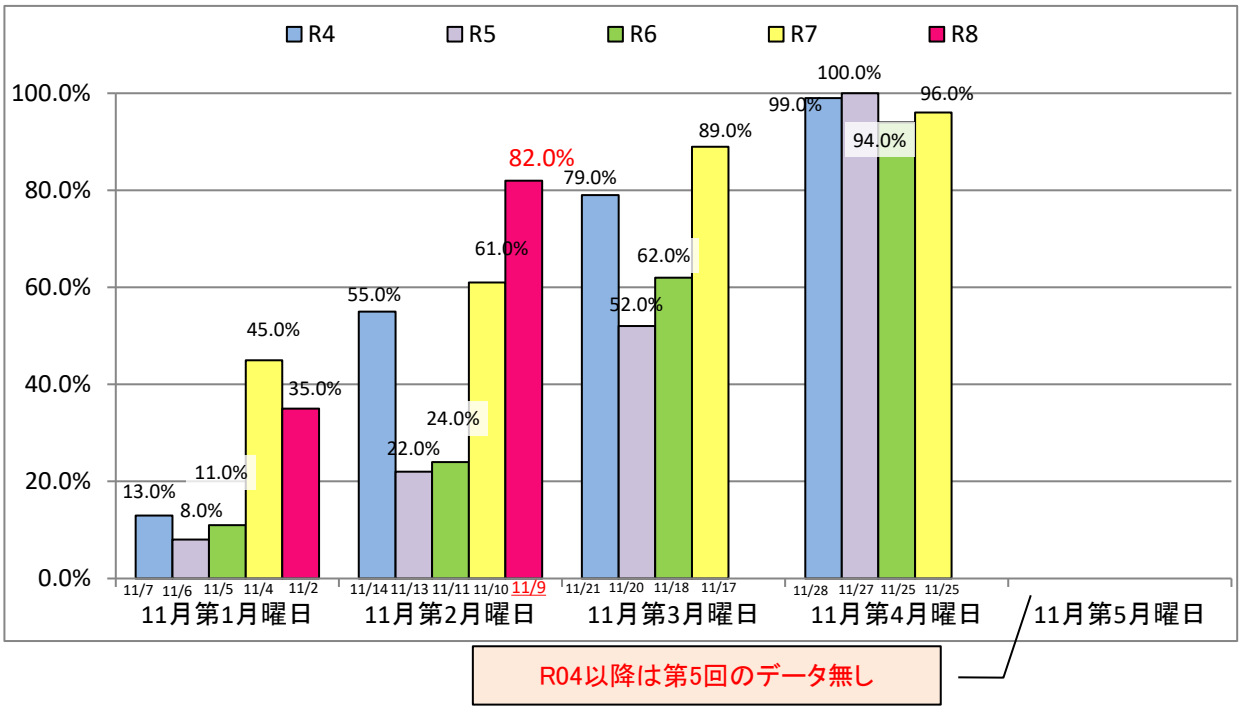


○冬タイヤ装着率【令和4年度～令和8年度の比較】

【R13　雄勝峠】



【R7　矢立峠】



○　調査日は11月の毎週月曜日としておりますが、R8年の11月の第4月曜日（11/23）は休日のため、次の日の 11/24（火）に調査を行います。

○　R04以降は、第4回までに装着率が概ね100%に達しており調査を終了したため、第5回調査のデータがありません。